

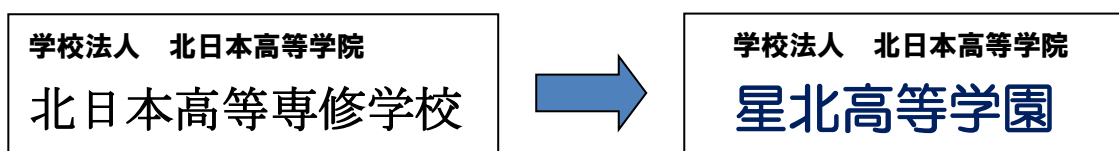
新年度、北日本高等専修学校はより充実・発展します

本校は、これまでも不登校傾向の生徒たちが自分の居場所を見つけ、快適に学び、将来の自立に向けて、一人ひとりに寄り添った教育活動を展開して参りました。この度、そうした生徒のニーズの高まりに対応するため、始業時間の変更や「解決志向教育」(裏面参照)を取り入れた新科目の設定により、生徒たちが一層通いやすく、コミュニケーション能力や基礎学力を身に付けることができるよう改革を進めるとともに、校名を一新し、今以上に明るくさわやかで未来に向かって楽しく学べる高等専修学校として、新たに出発して参ります。



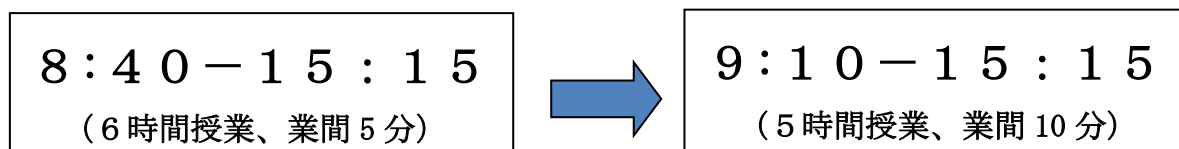
<主な変更点>

I 校名の変更



☆輝くために生まれてきた星(=生徒)たちが未来に向かって楽しく学べる学園をイメージしました。

II 始業時間、時間割の変更



☆朝、余裕をもって、また少し離れた地域からでも通学できるようにします。

平成31年度新入生時間割案(例)

		月	火	水	木	金
	9:10~ 9:20	S・H・R	S・H・R	S・H・R	S・H・R	S・H・R
1	9:25~10:15	国語総合	科学と人間生活	コミュニケーション英語Ⅰ	科学と人間生活	簿記
2	10:25~11:15	コミュニケーション英語Ⅰ	簿記	数学Ⅰ	ビジネス基礎	現代社会
3	11:25~12:15	ビジネス基礎	SST	国語総合	コミュニケーション英語Ⅰ	数学Ⅰ
	12:15~13:00	ラ ン チ タ イ ム				
	13:00~13:15	校 内 清 掃				
4	13:20~14:10	体育	数学Ⅰ	現代社会	情報処理	国語総合
5	14:20~15:10		保健	総合学習 (ファリッパ 検定)	社会と情報	情報処理
	15:10~15:15	S・H・R	S・H・R	S・H・R	S・H・R	S・H・R

Ⅲ 新独自科目の設定

1 SST (ソーシャル・スキル・トレーニング) … 1、2年生

☆「解決志向アプローチ」を活用した対人関係、コミュニケーション能力を養う様々なエクササイズ。よりよい集団、よりよい自分づくりのためのプログラムです。

2 LST (ライフ・スキル・トレーニング) … 3年生

☆日常生活や将来働くうえでのマナーや必要な知識・スキルを身につけるための授業です。

解決志向教育とは

心理療法ソリューション・フォーカスト・アプローチの考えや手法を生徒の育成に応用した教育法
基本的な考え方

- 「問題にとらわれずに、解決をめざす」 「生徒が何を望んでいるかを重視する」
- 「生徒の持っている解決のための資源（リソース）に注目し、それを最大限に活かす」
- 「どんな生徒でも必ず自分自身の解決策を見出す力があると信じる」

期待される教育的な効果

- 生徒：将来、肯定的な行動ができるようにする考え方やスキルを身につける
- 教職員：生徒の強みを育み、未来志向で物事に取り組めるように支援するスキルを身につける

具体的な手法

- 生徒に、未来志向の目標を意識させ、その達成に取り組ませながら、認識や行動の変容を図る
- 生徒に、既にうまくやっている事実を目を向けさせ、目標や解決に取り組む自信を持たせる
- 生徒に、明確な解決イメージを持たせ、解決に近づくための小さな目標を設定し取り組ませる

参考とする先進校

- 佐賀星生学園（佐賀県 佐賀市）
- ゴンザロ・ガーザ・インDEPENDENS・ハイ・スクール（米国、オースティン）

Ⅳ 基礎学力の強化、進路指導の充実

1 「数学」「英語」基礎からの学習の時間の設定… 1年生

☆基礎から勉強したい、ちゃんと理解したい、そんな生徒たちのための授業を準備します。

2 進路課外の設定… 2、3年生

☆大学、短大等への進学希望者には、放課後課外授業を行います。進学後の学力保障にも役立ちます。また、専門学校、就職希望者の必要に応じてSPI、面接等の指導を行います。

本校の最終目標は、自己と他者の長所を認めあい、協力しあえる共同体感覚をもった自立した人間を育てることです。「今、ここ」を大切に生き、夢や目標を育むことを精一杯応援します。

